SDGs 全国フォーラム 2022 ※ 滋賀・びわ湖

学校関係

公立大学法人滋賀県立大学





※2022年7月時点



















08 政所茶レン茶 ー



11 12 15 17













DATE

主な活動場所

代表者名 (所属) 指導教員(所属) 関連団体

WEB ■ 活動別テーマカラー 子ども・教育・福祉・健康
防災・復興支援

生活文化・伝統・調査 まちづくり・ものづくり チームの活動が関係している SDGs を数字のアイコンで示しています。



滋賀県と協定を締結し、県営住宅の空き住戸を活用して地域コミュニ ティの活性化を図る取組を進めています。活動は3つの柱からなり、1 つがシェアハウス。学生が実際に暮らしながら地域と関わる活動を進 めています。2つ目が、学生活動の拠点「楽座ルーム」の運営。ミーティ ングや作業、情報共有、発信ができる共同空間として活用しています。 3つ目として団地でのイベント等を行っています。

4)	7	5月	6月	7月	8	月	9月	10)	=	11月	12月	1月		2月	3 F	
1	-1	- 1		1	1	- 1		1	- 1		1	1	1		1	1
1	1	- 1		1	1	1		1	1		I	1	1		1 洁	-
1	1	1		1	1	- 1		1	1		1	1	1		動	1
1	- 1	1		1	1	1		1	1		1	1	1		1 =	1
1	Ī	1		1	1	1		1	1		1	1	1		活動まと	1
V	1	1		1	1	1		1	1		1	1	1			1
1	- 1	- 1		1	1	1		1	- 1		i i	F	1		め	1
1	- 1	1		1	1	- 1		1	1		1	1	1		1	1
I	1	i i		1	1	- 1		1	1		I	1	1		1	1
1	1	1		1	1	- 1		1	1		1	F	1		0	1
1	- 1	1		1	1	- 1		1	1		1	1	1		1	1
1	1	- 1		1	1	- 1		Î.	1		1	1	1		I .	1
į.	1	1		Î.	1	1		1	1		i	1	1		1	1
l .	1	- 1		1	1	- 1		1	1		1	T	1		1	1
1	1	1		1	1	- 1		1	1		1	1	1		1	1
	-			ř.				•				1			,	1
2022															202	



電気を消してキャンドルの灯りだけで過ごす「エコでスローな夜を」広め ることをモットーに活動しています。主に滋賀県内の寺院からいただいた 残蝋を使ってリサイクルキャンドルの製作、販売、地域でのキャンドルナ イト、キャンドル作り教室を実施しています。これらの活動を通して、地 域の方々とのつながりを持ちながら環境について考えてもらう機会を作っ ています。2011年度からSプロジェクトとして活動しています。

う堀祭	ヨシー
	シフー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
う堀祭	フ! ! !!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!
	エリ・リーディ
イー型まで	スーー・キー
	1 1 1
ヤー(一日	1 1 2 1
1	
	作
要 日	1 1 1 1 1
Ĥ 1	
取	体験
9 1 1	1 1 1 2 1
1 / 4 // 4 - 5 - 10 // - 20 // / - 10 //	2023.
	+ 1 1 6

02 内湖の再生と地域の水辺コーディネート 14 15



滋賀県立大学内外に存在するさまざまなすてきな環境の中で生き物に 触れる経験とそのために必要な知識が得られる活動です。希少な生物 を調査・保全することや外来生物の駆除などを通して地域の生態系の 保全を目指しています。今まであまり生き物に触れてこなかった人た

ちや中学・高校などで調査経験のある人たちが集まっています。

4月		5月		6月		7月	8	3月	9月		10月	11月		12月	1 F		2月	3	3月	
1 4	1	11	1	-13	1	-	1	1		1	1		1	1	k	1		1		1
1/1	-1	1/1	1	犬	1	プラ	1	1		1	1		1	1	1	- 1		1		1
耕	- 1	耕	1	上	1	フ	1	1		1	1		1	1	鳥	1		T		1
休耕田	1	休耕田	1	JII	1	1	1	- 1		1	1		1	1	観	1		1		1
0	1	0	1		1	H	1	1		1	1		1	1	冬鳥観察	1		1		1
柚	1		1	4	1	1	1	3		1	1		1		225	1		1		1
712	- 1	1	1	黑	1	F	1	1		1	1		1			1		1		1
生	1	平	1	類	1	2	1	1		1	1		1			1		1		1
の植生調査	-1	昆	1	の魚類相調査	1	観察会	1	1		1	1		1	1		1		1		1
杏	- 1	中	1	調	1	察	1	1		1	Î		1	1		1		1		1
-	-1	1111	-	杏	1	4	1	1		1	1		1	- 1		1		1		1
	1	水中昆虫調査	1		1	24	1	- 1		1	Ĩ		1	1		1		1		1
	1	里	1		1		1	1		1	1		1	1		1		1		1
	1		1		1		1	- 1		1	Ĭ.		1	1		1		1		1
į.	-		1		1		1	1		1	1		1	1		1		1		1
i.e.											- 7		1	1						
2022.4																		7	2023.3	3



※ 継続 (2004 年~) 滋賀県犬上郡豊郷町 尾崎梨帆(人間文化学部) NPO 法人とよさとまちづくり委員会 http://www.instagram.com/kaizo_gram/

豊郷町に残っている空き家や蔵を学生の視点から改修し、リノベーショ ンを行うことで豊郷町を元気にしていこうと活動しています。空き家 の改修だけではなく、改修した物件でタルタルーガという BAR を運営 したり、イベントを開催したり、豊郷町のイベントに参加させてもらっ たり、様々な活動を行っています。空き家から人との関わり、古材・ 古着などのつながりを体験できるプロジェクトです。 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

新入生歓迎会	木工WS	運動会」	1 11	夏夏 合祭 宿り	夏合宿	- 酒蔵祭	古運動会	プロダク	陶芸 WS	古着リ	1	木工×
		WS	1 / WS			 	メイク WS	クト WS	. S	メイクWS		WS
1	1.0		1 1		î.	i	i	i	i	1	1	
1	1	1	i i		ú .	î	i	î	i	ì	I	
	- 3		1 1				;	i		i .	1	
					定例会	(月1回)						
2022.4				ŧ		ントへの					2	023.

■ 障がい児・者、自立支援共生社会



私たちは障がいを持つ方達と共に活動することによって互いに成長し 合うことを目的に、障がい児・者の自立支援や余暇の充実の支援に取 り組んでいます。また、活動を通じて地域の方々と交流することで、 障がい児・者を支える地域づくりの推進も目指しています。毎月の定 例活動では茶道や油絵等を行います。他にも宿泊体験やカヌー体験、 クリスマスコンサートの開催等の活動を行っています。

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 末定 10月 1月 2月 3月 1月 2月 3月 2 定例活動 (13日) 2 定例活動 (13日) 2 定例活動 (13日) 2 定例活動 (13日) 2 に例活動 (13日) 3 未定 (13日) 3 に (13	4月 10月 ゆるキャラ博 (2:23日) 9 清掃活動 (3日) 第 7 たねや (株) の方々と清掃活動 (5日) 彦 ネ

05 地域博物館プロジェクト



化財"を活用するための博物館作りをお手伝いすることです。チーム名 であるスチューデント・キュレイターズとは、"学生学芸員"という意 味であり、滋賀県内の様々な地域で古文書や民具などを調査し、地域 文化財の保存に取り組んでいます。さらに滋賀県の歴史や文化につい

学内畑(工学部棟内)

学外畑(彦根市石寺町)

金山翔太 (工学研究科)

△ 山根浩二、河崎澄、出島一仁(工学部)

菜の花プロジェクトネットワーク

4 F.	5	月	6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	1月		2月	3月	1
1	1	1	密	1	寓	1		1		1	1		油	1	1		1	- 1		- 1
	1	1	合	!	合	1		1		1	1		湖風祭展示	!	1		!	- 4		
			n/o	-	17	1		!		!	1		42	!	1			- 1		
	1	- 1		1		1				÷	- 1		宏	1	1		:	- 1		
7	1		茂	1	茂	÷		Υ.		i	1		茂	ï	- 1		i	- 7		-
	1	i	亦	i	亦	i		i		i	i		亦	i	i		i	- 4		-
	1	i	奥伊吹展示事業	1	奥伊吹展示室オ	i		i		i	1			i	1		i	ì		- 1
	1	- 1	業	T	オ	1		1		1	1			1	1		1	1		-
	1	1		1		1		1		1	1			1	1		1	1		- 1
	1	1		1	ブ	1		1		1	1			1	1		1	- 1		-
	1	- 1		1	3	1		1		1	- 1			1	1		1	- 1		- 1
	1	1		1	-	1		1		1	1			1	1		1	- 1		1
	1	1		1		1		1		1	1			1	1		1	1		1
	1	1		1		1		1		1	1			1	1		1	1		-
				,						•				•						
2022	1							西	川嘉右	衛	門家調査	Ē							202	3.3

私たち「なの・わり」では、学内の空いた土地を利用して菜の花を栽培し、

種から油を絞り、その油からバイオディーゼル燃料を精製・使用するこ

とで資源循環型社会を形成することを目標に活動しています。また、小

学校で出前授業を行ったり、科学実験教室の開催等、エネルギー教育に

廃棄物バスターズ 3 4 8 11 12 13 14 17

私たち廃棄物バスターズは廃棄されたプラスチック(廃プラ)から雨水

タンクを製造することを目標に活動しています。また過去に製造した

リサイクルプランターを活用し、障がいをもつ方々の雇用を促進する

福祉活動を行っています。さらに、彦根市を中心に清掃活動を行い、

境問題に真摯に向き合っています。

イベントや教育活動を行っています。他にも研究会などに参加し、環

も力を入れて活動しています。

ても学ぶことができます。



私たち政所茶レン茶 - (まんどころチャレンジャー) は茶の産地、

政所で茶畑をお借りし、茶農家さんの指導を受けながら、お茶づくり

を実践し、実際に販売することで、政所茶の魅力を発信し、地域を活

性化させる活動を行なっています。地元の人からお茶にまつわる文化

などを聞き、政所の暮らし・文化を学び伝えています。



継続 (2016年~) 滋賀県湖南市菩提寺

地域と学生が協力して解決しようという取組です。竹林整備のために伐 採した竹を用いて、竹建築を建てていくことで、地域の交流の場となる よう目指しています。2012年より行っている整備活動のおかげで今では 放課後に子どもたちが遊びに来る場所や学びの場になりました。これか らも地域と学生が協力しながら竹林整備を継続的に行えるように取り組

	4月	5月		6月		7月	8月		9月	10月		11月	12月		1月		2月	3	月
1			1	ポ	1	サイ	サ	1	竹手	週竹竹	力,现	環週菩 竟末提	甲週 西末	1	週竹末チ		週竹末チ	1	メン
i			i	+	1	シ	ン	i	y	コワット	至1点	学ワ寺」	北方	1	ワッ		ワツ	i	テ
1			1	フ	1	計画	計画	1	プ	ワップリーク制	1 2	習しまし	虫!	T.	ノブ	1	ノブ	1	ナ
1			1	オリ	1	凹		1	制作	シ作名	Name and the	第クち!	中学校シ	1	ク制	!	ク制シ作	1	ンス
1			1	才	1			i	11	13	AIR	3	合司	1	3	i	3	ì	
1		1	1	才作成	1		!	1		1 9	I	ッり!	同ツ	1	y	1	ツ	1	
i			1	成	i		i	1		17	i	ブフ	竹プ	i	プ	1	7	ì	
1		1	1		1		1	1		1	1	7	林整備	1		1		1	
1			1		1		1	1		1	1	4	借	1		1		1	
į			÷		8					4		スタ出展	Мна	i				ì	
7	2022.4											战							2023



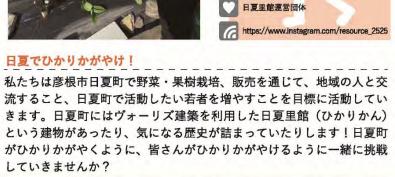


私たちは、豊郷町の耕作放棄地にて地域の方にアドバイスをいただきな がら野菜作りを行っています。栽培した野菜で直売所などへの販売、イ ベント出店を行い、地産地消の促進を目指しています。また、農業が抱 える耕作放棄地の増加、農業従事者の高齢化などに目を向けてもらい地 域活性化につなげていきたいと考えています。

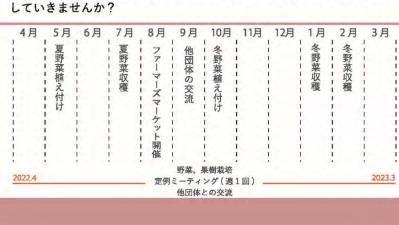
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	1月		2月	- 1	3月
1 1 1 1 1 1 1 1 1	草刈り等畑の整備		ナスの定植	1111111	湖風夏祭出店		夏野菜の収穫		夏野菜の収穫	1 1 1 1 1 1 1 1	ミズナ播種		ダイコン播種	1111111	湖風祭出店 (5	1111111	1	土づくり	1 1 1 1 1 1 1		1 1 1 1 1 1 1 1 1	じゃがいも定植
1	登	1		1		1		1		1		1		1	6	1	1		1		1	州旦
1	NHI	i		i		1		i		1		i		i	6日	1	i		i		i	
1		1		1		1		1		1		1		1	0	1	1		1		1	
1		1		1		1		1		1		1		1		1	1		- 1		1	
1		1		1		1		1		- 1		1		1		1	1		1		1	
1		1		1		1		1		1		1		1		1	1		1		1	
1												1				1	3					
									定任	列ミ	ーティ	12	グ()	夏1	回)							
20	022.4										野並ま	201	• 販売	1								2023
												くや										





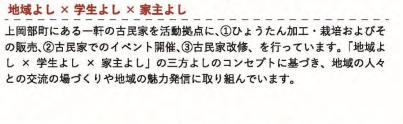


平山奈央子 (環境科学部)



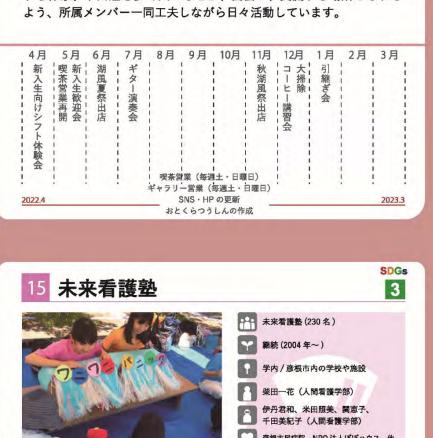




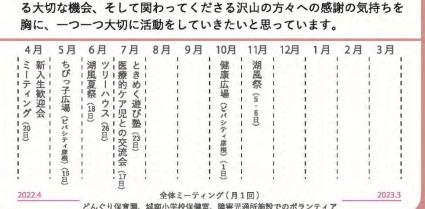


	4月		5月	6)	7	月	8,	月	9月		10月	11)	月	12月		1月	2	2月	3)	目
1 1 1 1 1 1 1 1				ひょうたん栽培	古民家改修	市出店	ひょうたん栽培	寺子屋イベント	古民家改修	1111111	ひょうたん加工	ひょうたん加工	朝市出店	ひょうたんワー	1 1 1 1 1 1 1 1	餅つき大会		節分パーティ	定 其 総 会	T. 1977 ANA 212
1		i		1	T	i		1		i	= 1	1	1	7	i		1		1	
1		1		1	L	i		1		1		1	1	クシ	1		1		1	
1		1		L	1	1		- 1		1		1	- 1	=	1		1		I	
1		1		1	1	1		- 1		1		1	- 1	"	1		1		1	
1		1		T	1	1		1.		1		1	1		1		1		l-	
1		1		1	1	1		- 1		1		1	1	プ	1		1		1	
•					,										·				,	
2	022.4								活動紹	介	冊子作	或							202	23.
-								3-	ティン	1	(週1回	程度) _							



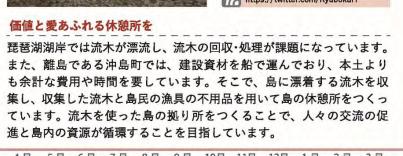






文 日 京 京 京 京 京 京 京 京 京
2022.4 全体ミーティング(月1回) 2023.3





4 🖂	- 0	<i>(</i> D	7 0	_	0 0	0 0	100		110	_	100	1 0	2 0	2 0	_
4月 沖島桜まつりの手伝い	5 躯体の定期メンテナンス	6 沖島探求フィールドワーク	7 家具・インテリア制作のスタデ		8 家具・インテリア・看板の制	9 家具・インテリア・看板の制作	10 琵琶湖ビエンナーレにて展示	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11 琵琶湖ピエンナーレにて展示		12 沖島イルミネーションの手伝	1月 躯体の定期メンテナンス	2 年度内活動のまとめ	3 来年度に向けての方針作成	
2022.4			1		作	作					Li			2023	.3



spes 18 お山さんありがとさん 2 3 4 9 11 12 15 17

「里山からの恩恵は多い」ってご存じですか?里山からの恵みを楽しみ

ながら持続的に利用し、里山の利用に関心のある人を増やす!お山さ

んありがとさんはそんな団体です。里山にどんな植物が生えているの

がを知って、どんな管理をするか地域の方々と決めて、実行!山菜や

果物、花など。里山にある資源を活用して楽しもう!

19 座・沖島

おうみ木質パイオマス利用研究会

11 13 14 17

継続 (2016年~)

本プロジェクトは、琵琶湖に浮かぶ唯一有人島、『沖島』で活動を行い

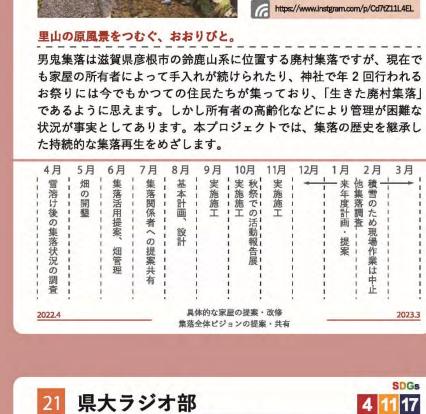
ます。活動内容としては、沖島で行われる行事やイベントの手伝い、畑

作業などです。その他にも様々な活動を行っており、活動を通して沖島

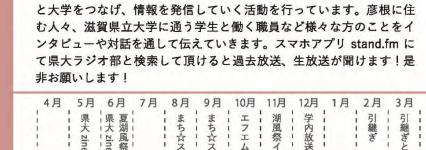
のことをよく知ってもらいたいと思っています。また直接、学生らが沖 島に行き地域活動をすることで地域の問題を解決していきます。

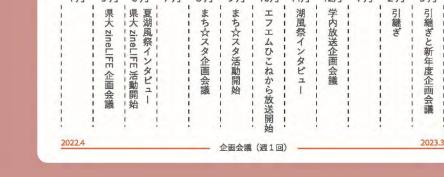
沖島 (近江八幡市沖島町)/学内

∞ 上田洋平(地域共生センター

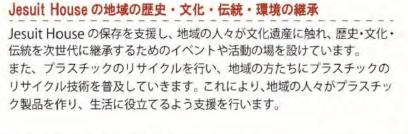
















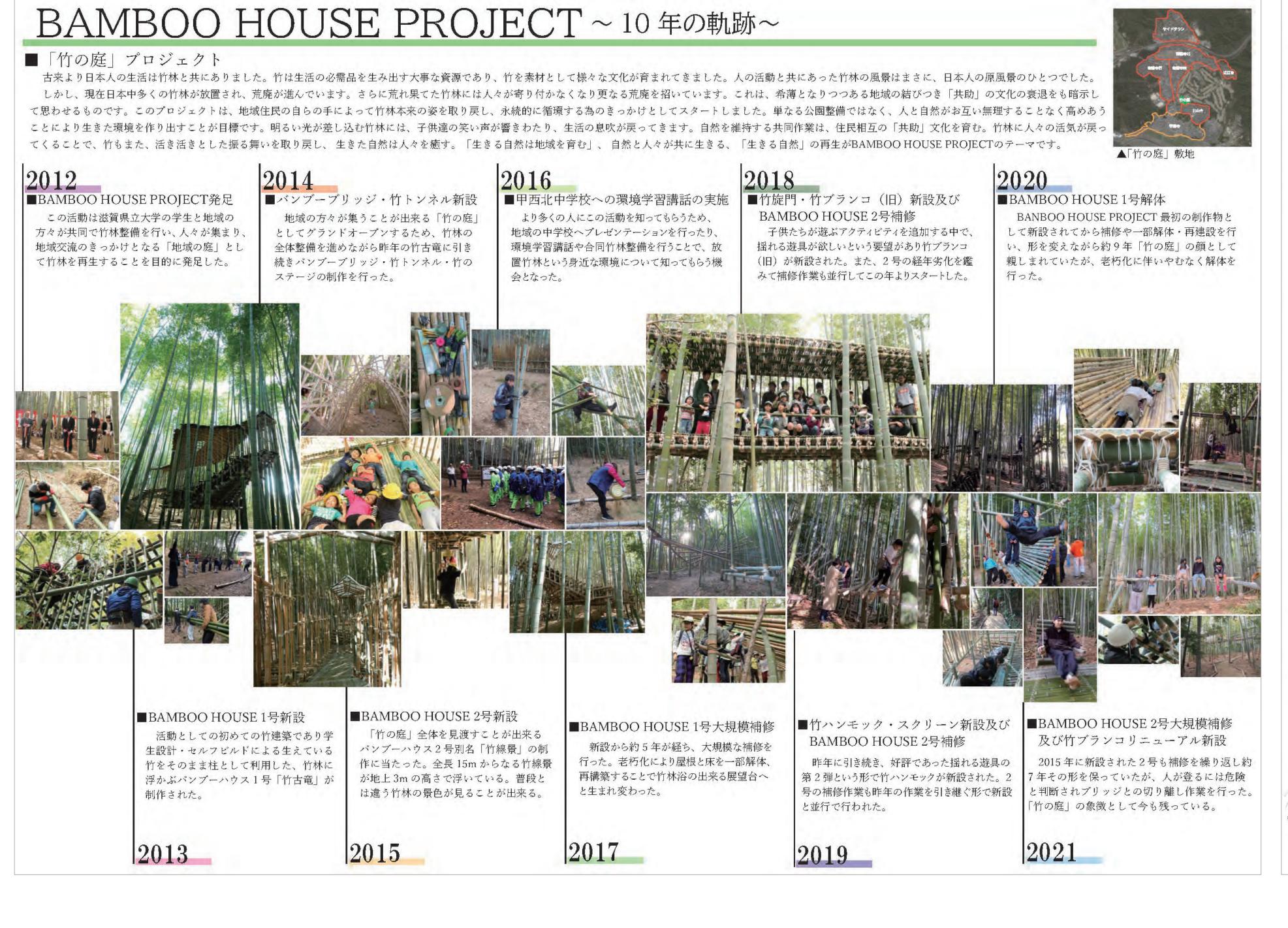
地域も 大学も いっしょに育つ

「近江楽座」=学生の力を生かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

「近江楽座(おうみらくざ)」とは?

滋賀県立大学の"スチューデントファーム「近江楽座」‐まち・むら・くらしふれあ い工舎 - "は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定して、全学 的に支援する教育プログラムです。

2004年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択さ れ、2006年度までの3年間の活動実績が大学発地域貢献の先進的な取組みとして、学内 外で高く評価されました。そして、翌2007年度からは大学独自の予算を用いてプログ ラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを生かし、更なる 活動を展開しています。

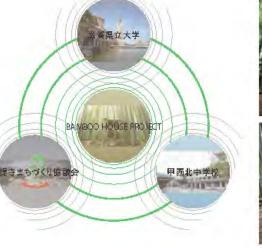




繋がりの輪

私たちは「竹林整備を通して、地域がつながる」 ことを目標に、活動を続けている。現在、菩提寺 まちづくり協議会や甲西北中学校といった地域の 方々と共に竹林整備を行うことで「竹の庭」を維 持している。

「竹の庭」で、世代を超えた様々な人達が交流す ることで、地域を共に育んでいくきっかけ作りを 行っていきたい。



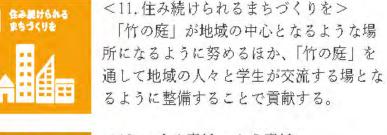


SDGs との関わり



<4.質の高い教育をみんなに> 甲西北中学校の中学生と地域の環境問題 について考え、合同竹林整備を行い、最後 に振り返りを設けて中学生に未来の竹林整 備について考えてもらうことで貢献する。

「竹の庭」が地域の中心となるような場



<12. つくる責任 つかう責任> 竹林整備で出た竹を制作物として使用 、制作物の補修や解体で出た竹に関して は竹チップにして「竹の庭」に散布するこ :で貢献する。



など地域の中にあるコミュニティに対して に対して取り組むことで貢献する。

竹建築ができるまで ~竹ステージ・竹ブランコ~

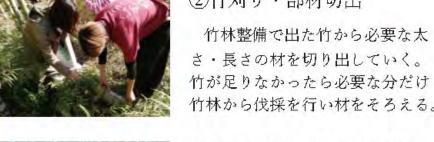




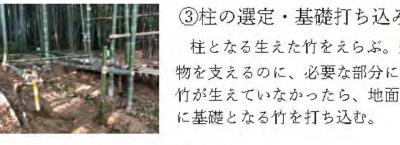
竹林のどこに建てれば多くの人 に遊んでもらえるかを考えて敷 地を選ぶ。選んだ敷地内のどの



位置に竹が生えているかを計測 ②竹刈り・部材切出



さ・長さの材を切り出していく。 竹が足りなかったら必要な分だけ 竹林から伐採を行い材をそろえる。



床の1層目を柱・基礎に括りつ けていく。人が乗っても大丈夫 プで「石丸結び」という独自の

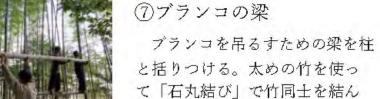
柱となる生えた竹をえらぶ。建



く。④と同様に「石丸結び」で竹 同士を結んでいく。



床の仕上げ材として、丸竹を デッキを作る。足が抜けないよ うに隙間なく敷き詰めてロープ





⑧ブランコのセット あらかじめ作っておいた竹ブラ ンコにロープを通して、⑦で結ん だ梁に吊す。ブランコの高さを